

請 願 第 5 号	平成26年6月4日受理
付 託 委 員 会	福祉常任委員会
件 名	災害時オストメイト専用仮設トイレ設置に関する件
紹 介 議 員	海老原 高 義 議員 横 田 誠 三 議員 嵐 芳 隆 議員 橋 本 淳 議員 木 下 映 実 議員 成 田 忠 志 議員 小 林 恵美子 議員
請 願 要 旨	<p>平素は何かと私どもオストメイトへの御支援をいただき感謝申し上げます。</p> <p>上記案件について、御審議いただきたく、お願いいたします。</p> <p>私たちは内部障害のオストメイトの同憂者として八千代市内で200名を超える障害対応者が日ごろ、行政支援をいただきながらストマーケアの生活をいたしております。</p> <p>ストマーを持っていることを他人に知られたくないと思う方が多く、思いのほか声を上げられないのが現状であります。</p> <p>一般の方から見れば健常者とみなされるため、障害者用トイレに入る際に、誤解による支障が来され、大きな悩みともなっています。</p> <p>このような障害を持つ者が突然の災害に見舞われたときの対応にははかり知れない心労があります。</p> <p>かつての阪神・淡路大震災、新潟中越沖地震、また、3年前の東日本大震災の折、トイレに行列ができる中、使いなれない通常の多目的トイレや仮設トイレを使用し、30分も40分も待たせなければならない忍びなさや心ない言葉をかけられる等の悲惨な体験報告の記録と直接の当該者の声を聞き及んでいます。</p> <p>災害時にオストメイトが他人の目をはばかりることなく、少しでも自尊心を保てるよう、災害時のオストメイト専用仮設トイレの設置を強く望むものです。</p> <p>生理現象であるトイレの対応は欠かすことができません。</p> <p>これがはばかりられることになるのは苦痛でしかありません。</p> <p>市内の必要な地区に可能な範囲で適材適所、数カ所の御検討を望んでおります。</p> <p>八千代市の障害者支援課によりますと市内5圏域に各1基と市の防災倉庫に</p>

1基の計6基で146万5,000円と試算しております。

財政が厳しい折、大変恐縮とは存じますが、何とぞ、御協議いただきますことをお願い申し上げます。

他の市町村においても、既に導入する動きもあり、本市においても早期に御決議いただきますよう、ここにオストメイト同憂者を代表し、御審議賜りますよう、心より切望申し上げます。

記

1. 災害時オストメイト専用トイレの適材適所への導入を求めます。